

平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国連環境計画(UNEP)国際環境技術センター 拠出金(任意拠出金)			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・ 終了(予定)年度	平成3年度			担当課室	地球環境課			課長 杉中 淳	
会計区分	一般会計			施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第3			関係する計画、 通知等	第16回UNEP管理理事会決定(16/34)及び設置取極				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	国際環境技術センター(IETC)のホスト国として求められている応分の支援を行うことにより、IETC及びUNEPと緊密な協力関係を構築するとともに、IETCが我が国に位置する有利性を最大限活用し、その活動を通じて環境問題に関する我が国の経験と技術を効果的に途上国等と共有し、3Rイニシアティブ等、我が国が積極的に推進している環境分野の活動を具体的に実施する。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	IETCは、主に廃棄物管理の分野を中心に、途上国等に対して環境上適正な技術を移転するための事業を実施している。また、廃棄物管理に関するグローバル・パートナーシップの事務局として、廃棄物処理に関与する関係機関間のネットワークの構築を行っている。なお、IETCに関する日本国政府とUNEPの間の協定では、IETCの運営経費についてホスト国である我が国が応分の支援を行う旨明記されている。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	134	122	92	77	76		
		補正予算	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	134	122	92	77			
	執行額		134	122	92				
	執行率(%)		100%	100%	100%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	廃棄物管理等について、途上国への環境上適正な技術の移転や途上国の能力構築が促進された。193ヶ国が加盟。			成果実績		我が国の経験や技術を活用したプロジェクトを実施しており、例えば、プロジェクトの一環として我が国が有する発展的なプラスチックリサイクル技術について技術概要集が作成され、アジア地域の途上国等に移転するための取組が行われている。			
				達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	廃棄物管理等について、途上国に環境上適正な技術を移転するためのワークショップ等が実施された。			活動実績 (当初見込み)	実施したプロジェクトの件数	10	10	17 ()	— ()
単位当たり コスト	93,824ドル			算出根拠	予算総額÷活動件数				
平成24・25年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	国連環境計画(UNEP)国際環境技術センター拠出金	77	76						
	計	77	76						

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		廃棄物の増加や多様化に伴い廃棄物の処理は益々重要となっている。我が国が有する廃棄物処理に関する技術を活用するとともに、各主体の活動の重複を排除し効率を高めるために、UNEP／IETCの有する知見及びネットワークを活用することは有意義。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	－	不用率が大い場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		UNEP／IETCが深い専門性を有する廃棄物処理分野の取組の中でも、特に優先度の高い事業を実施している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		2010年4月には大阪と滋賀の事務所が統合されるなど、事業の効率化に努めている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 廃棄物処理（環境省廃り部）		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	特段の問題はないが、引き続き効果的な事業の実施を求めている。			
一部改善	拠出額減額			
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減	任意拠出金のうち優先事項を踏まえて減			
	補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー		107		平成23年行政事業レビュー
				110